

産業廃棄物処理計画書

2022年6月8日

奈良県知事 殿

提出者 住 所 大阪府大阪市阿倍野区松崎町2-2-2
氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
株式会社奥村組 西日本支社
取締役常務執行役員 支社長 大角 透
電話番号 06-6621-1101

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社奥村組 西日本支社 (奈良県管轄内事業場)
事業場の所在地	奈良県 管轄区域内
計画期間	2022年4月1日～2023年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06 総合工事業
②事業の規模	54,159百万円 (前年度完成工事高: 西日本支社)
③従業員数	752人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別添1 処理工程図のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別添2 管理体制図のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(2021年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	—
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> ・ 施工法の工夫(汚泥、木くず、金属くず、混合廃棄物) ・ 工場加工の推進(木くず、金属くず、ガラス陶磁器くず) ・ 簡易梱包の実施(木くず、紙くず、廃プラスチック) ・ 余剰材の回収、利用(木くず、金属くず) ・ プレハブ化の推進(木くず、紙くず、廃プラスチック) 		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	—
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) <ul style="list-style-type: none"> ・ 上記、現状の取組を維持する。 		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> ・ がれき類、木くず、廃プラスチック類、金属くず、廃石膏ボードを分別するため、コンテナ等の専用保管ヤードを設置する。 ・ 石綿含有廃棄物は個別契約を行い、分別収集、処分を実施する。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> ・ 上記、現状の取組を維持する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組) ・実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組) ・予定なし。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	t
(これまでに実施した取組) ・実施していない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
(今後実施する予定の取組) ・予定なし。			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組) ・実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組) ・予定なし。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	—
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・委託先処理業者の許可条件、処理能力、最終処分場の残存容量を確認のうえ、委託基準に則り委託契約を行うとともに、適正に処理されていることをマニフェスト等で確認している。 ・がれき類、木くず、石膏ボードおよび汚泥は、再生利用業者へ処理を委託している。 ・電子マニフェスト交付を推進するため、電子マニフェスト導入業者へ優先的に委託している。 ・委託先処理業者の中間処理施設および最終処分場の現地確認を定期的実施している。		

	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	—
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
②計画	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>上記、現状の取組を維持するほか、下記に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り優良認定処理業者へ処理を委託する。 ・再生利用、熱回収可能な廃棄物は、可能な限り再生利用業者又は認定熱回収業者へ処理を委託する。 		

産業廃棄物処理計画書 別紙集計表

現状:前年度(2021年度)実績量

計画:今年度(2022年度)計画量(目標)

単位:トン

産業廃棄物の種類	排出量		全処理委託量		優良認定処理業者への処理委託量		再生利用業者への処理委託量		認定熱回収業者への熱回収を行う業者への処理委託量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
	処理の委託											
燃え殻	1.7	1	1.7	1	1.7	1	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
汚泥	1,378.4	1,000	1,378.4	1,000	1,378.4	1,000	1,377.3	1,000	1.1	0.0	0.0	0.0
廃油	0.5	0	0.5	0	0.5	0	0.0	0	0.0	0.0	0.5	0.0
廃プラスチック類	217.4	170	217.4	170	188.3	150	77.6	60	0.9	0.0	0.0	0.0
紙くず	3.3	3	3.3	3	0.9	0.5	3.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0
木くず	460.6	370	460.6	370	238.2	200	449.1	360	0.0	0.0	0.0	0.0
金属くず	1.7	1	1.7	1	1.7	1	1.7	1	0.0	0.0	0.0	0.0
ガラス陶磁器等くず	130.5	100	130.5	100	130.5	100	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
廃石膏ボード	60.6	50	60.6	50	31.1	25	57.6	46	0.0	0.0	0.0	0.0
その他がれき類	528.9	400	528.9	400	528.9	400	420.8	340	0.0	0.0	0.0	0.0
コンクリート片	13,879.5	11,000	13,879.5	11,000	8,962.8	7,200	13,879.5	11,000	0.0	0.0	0.0	0.0
アス・コン片	5,152.7	4,000	5,152.7	4,000	3,167.3	2,500	5,152.7	4,000	0.0	0.0	0.0	0.0
建設混合廃棄物(管理型)	390.7	300	390.7	300	198.5	150	222.0	180	0.0	0.0	0.0	0.0
石綿含有産業廃棄物(ガラス陶磁器くず)	2.0	1	2.0	1	2.0	1	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
石綿含有産業廃棄物(廃プラスチック類)	13.1	10	13.1	10	13.1	10	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
石綿含有産業廃棄物(がれき類)	225.8	180	225.8	180	225.8	180	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
水銀使用製品産業廃棄物	0.60	0	0.60	0	0.60	0	0.60	0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	22,448.0	17,586.0	22,448.0	17,586.0	15,070.3	11,918.5	21,642.0	16,989.5	2.0	0.0	0.5	0.0